

公益社団法人日本地震工学会 第78回理事会議事録

A.日時：2025年10月17日（水） 16時00分～19時00分

B.場所：ZOOMによるオンライン会議

C.出席者：（会長）山中浩明、（副会長）大堀道広、高井伸雄、片岡正次郎

（担当理事）本多剛、引田智樹、渡邊和明、西田明美、隈本邦彦（欠席）、上田遼、浅井竜也、石川敬祐（欠席）、楢田泰子、丸山喜久、上田恭平、岩田直泰、王欣、吉見雅行、後藤浩之

（監事）小檜山雅之、古屋治

オブザーバ出席：竹元悦子事務局長、戸田薫子事務局員

※片岡副会長の「片」の字は丁字と読み替えてください

※渡邊理事の「邊」の字は一点しんによつと読み替えてください

D.議題および提出資料：

報告事項

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1) 第77回理事会議事録（案）確認（引田理事） | 資料 78-01 |
| 2) 会務報告（本多理事） | 資料 78-02 |
| 3) 会計報告（渡邊理事） | 資料 78-03 |
| 4) 広報部会からの報告（隈本理事） | 資料 78-04 |
| 5) 情報コミュニケーション委員会からの報告（上田遼理事） | 資料 78-05 |
| 6) 会誌編集委員会からの報告（浅井理事） | 資料 78-06 |
| 7) 国際委員会からの報告（石川理事） | 資料 78-07 |
| 8) 地震災害対応委員会からの報告（吉見理事） | 資料 78-08 |
| 9) 論文集編集委員会からの報告（楢田理事） | 資料 78-09 |
| 10) 事業企画委員会（企画）からの報告（上田恭平理事） | 資料 78-10 |
| 11) 2025年度大会に関する報告（丸山理事） | 資料 78-11 |
| 12) 将来構想委員会からの報告（大堀副会長） | 資料 78-12 |
| 13) 17JEES運営委員会からの報告（後藤理事） | 資料 78-13 |
| 14) 第二回大崎順彦賞の応募および審査状況について（本多理事） | 資料 78-14 |
| 15) メール審議の報告2件（引田理事） | 資料 78-15 |

議案

- | | |
|------------------------------------|---------------------|
| 第1号 入退会者（引田理事） | 資料 78-16 |
| 第2号 共催・後援・協賛等（引田理事） | 資料 78-17 |
| 第3号 公益社団法人日本地震工学会旅費等支払い細則の改訂（本多理事） | 資料 78-18 |

懇談事項

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| 1) 防災学術連携体（日本学術会議）10周年記念シンポジウム（渡邊理事） | 資料 78-19 |
| 2) 外部理事・外部監事の選任の進め方（本多理事） | 資料 78-20 |
| 3) 年会費の値上げに関する周知方法について（本多理事） | 資料 78-21 |
| 4) 某書店からの会誌の代理購入の問合せに関する報告（本多理事） | 資料 78-22 |
| 5) スペシャルアドバイザー（木全氏）の新規登録について（本多理事） | 資料 78-23 |

E.議事録：

報告事項

- 1) 第 77 回理事会議事録（案）確認（引田理事）
 - ・引田理事より、資料 78-01 に基づいて、第 77 回理事会議事録（案）が説明され、承認された。
 - ・引田理事より、前回理事会の懇談事項 3) の地球規模課題対応国際科学技術プログラム (SATREPS) 応募への推薦文書発行に関する、国際委員会による協議結果が報告された。今回の推薦文書発行は見送るべきとの結論となったが、今後、同様の依頼が増加する可能性があるため、運用方針・ガイドラインを整備すべきとの提案がなされた。山中会長より、総務部会と会長・副会長で今後の検討方針を考えることの提案がなされた。
- 2) 会務報告（本多理事）
 - ・本多理事より、資料 78-02 に基づいて、前回理事会以降の会務報告がなされた。
- 3) 会計報告（渡邊理事）
 - ・渡邊理事より、資料 78-03 に基づいて、令和 7 年度予算の執行状況が報告された。
- 4) 広報部会からの報告（隈本理事）
 - ・隈本理事が欠席のため山中会長より、資料 78-04 に基づいて、広報部会活動状況の代理報告がなされた。
- 5) 情報コミュニケーション委員会からの報告（上田(遼)理事）
 - ・上田(遼)理事より、資料 78-05 に基づいて、情報コミュニケーション委員会の活動状況が報告された。
 - ・上田(遼)理事より、サーバー機能、セキュリティ対応の最新化のため、今後のサーバー移行について議論を開始する方針が示された。
- 6) 会誌編集委員会からの報告（浅井理事）
 - ・浅井理事より、資料 78-06 に基づいて、会誌編集委員会の活動状況が報告された。
 - ・山中会長より、会誌 57 号特集案について、大原先生（東京大）の原稿タイトル中の「能登地震」の表記は、正確な地震の名称に変更するよう著者に依頼することが提案された。
 - ・浅井理事より、他委員会、事務局でのオンラインストレージ利用状況について確認が行われた。戸田事務局員より事務局と IC 委員会で利用しているサービスが紹介された。山中会長より、今後、会誌編集委員会での NAS 利用に問題があれば、情報コミュニケーション委員会と相談して対応を検討して欲しいとの意見が述べられた。
- 7) 国際委員会からの報告 → 報告なし
- 8) 地震災害対応委員会からの報告（吉見理事）
 - ・吉見理事より、8/31 アフガニスタンの地震と、9/30 フィリピン中部セブ島の地震情報のホームページ案を準備中であることが報告された。
- 9) 論文集編集委員会からの報告（鋤田理事）
 - ・鋤田理事より、資料 78-09 に基づいて、論文集編集委員会からの報告が行われた。
 - ・鋤田理事より、投稿中の責任著者が逝去した対応について報告がなされた。山中会長より、共著者に、責任著者を変更して審査を継続したいか、審査を打ち切りとしたいか意向を確認した上で、対応を検討してはどうかとの提案がなされた。
- 10) 事業企画委員会（企画）からの報告（上田(恭)理事）
 - ・上田(恭)理事より、資料 78-10 に基づいて、事業企画委員会からの報告が行われた。
 - ・上田(恭)理事より、2025 年度 JAEE 大会の学生向けサロンにおけるランチ代負担について、出展企業に相談した結果、出展費用を支払い済の状況で、別途の支出は難しいとの意見があったため、大会予算で負担することについて提案がなされ、承認された。山中会長よりサロン企画のタイトルを用意して欲しいとの意見が述べられた。
 - ・上田(恭)理事より、DX 講習会（2025 年 5 月実施）の動画販売について、価格は当日参加と同額と

し、次年度の講習会を受講する場合はセット割引として、次年度講習会参加費を割り引く方針（割引金額は未定）が報告され、承認された。次年度の講習会は今年度の基礎的な内容から、応用的な内容に変えて企画する方針が示された。

- ・渡邊理事より、震災対策技術展について、事務局の負担、経費を抑えるため、理事が対応に協力して事務局の負担を減らしてはどうかとの提案がなされた。山中会長より、手伝ってもらえる理事がどのくらいいるか事務局から確認して欲しいとの意見が述べられた。
 - ・渡邊理事より、出前講義について、特定の高校に限らずに広く展開できないかという案（竹元事務局長・吉見理事発案）が提案された。
- 11) 2025年度大会に関する報告（丸山理事）
- ・丸山理事より、資料 78-11 に基づいて、2025年度大会の準備状況が報告された。
- 12) 将来構想委員会からの報告（大堀副会長）
- ・大堀副会長より、資料 78-12 に基づいて、他学会のシニア会員・終身会員制度の概要が報告された。
 - ・山中会長から今後の検討スケジュールについて質問がなされ、大堀副会長から、少しでも早くシニア会員の引き留めができるよう対策の検討を進める方針が回答された。
- 13) 17JEES 運営委員会からの報告（後藤理事）
- ・後藤理事より、資料 78-13 に基づいて、17JEES の準備状況が報告された。
 - ・後藤理事より、17JEES の展示出展費、協賛、論文投稿料の金額について、出展 1 小間 18 万円（前回 15 万円）、協賛 1 口 10 万円（前回 10 万円）、論文投稿料 1 編 3 万円（前回 2.5 万円）の案が報告され、承認された。
 - ・後藤理事より、論文投稿料は一般と学生で区別はせず、参加費は学生金額を設定する方針が説明された。
 - ・小檜山監事より、ランチョンセミナーの企画がある場合は、出展依頼のタイミングでランチョンセミナー費用の企業負担も併せてお願いすることを検討してはどうかとの提案がなされた。後藤理事より、現時点では該当する企画はないことが回答された。
- 14) 第二回大崎順彦賞の応募および審査状況について（本多理事）
- ・本多理事より、資料 78-14 に基づいて、第二回大崎順彦賞の応募（3 件）と審査状況が報告された。
- 15) メール審議の報告 2 件（引田理事）
- ・引田理事より、資料 78-15 に基づいて、メール審議 2 件の結果が報告された。

議案

第 1 号 入退会者（引田理事）

- ・引田理事より、資料 78-16 に基づいて、入退会者の報告がなされ、承認された。

第 2 号 ~~共催・後援・協賛等~~（引田理事）

第 3 号 公益社団法人日本地震工学会旅費等支払い細則の改訂（本多理事）

- ・本多理事より、資料 78-18 に基づいて、旅費等支払い細則第 4 条の改訂について説明がなされ、承認された。

懇談事項

1) 防災学術連携体（日本学術会議）10 周年記念シンポジウム（渡邊理事）

- ・渡邊理事より、資料 78-19 に基づいて、防災学術連携体 10 周年記念シンポジウムの発表募集について説明がなされ、発表する方針が承認された。山中会長はスケジュールの都合で参加できない

ため、副会長に発表していただく方針で、今後、関係者で相談することが確認された。

2) 外部理事・外部監事の選任の進め方（本多理事）

- ・本多理事より、資料 78-20 に基づいて、来年度の外部理事・外部監事の選任の進め方について説明がなされ、承認された。
- ・山中会長より、選任のスケジュールについて質問がなされた。本多理事より、来年の社員総会での議案となるので、来年2月の理事会か、遅くとも4月の理事会では候補が決まっている必要があるとの回答がなされた。本多理事より、外部監事候補について各理事からの情報提供の協力依頼がなされた。

3) 年会費の値上げに関する周知方法について（本多理事）

- ・本多理事より、資料 78-21 に基づいて、年会費の値上げに関する周知方法について説明がなされた。
- ・山中会長より、法人会員については10月のメール配信+案内の郵送と、次年度の会費納入依頼もメール配信+郵送で行うことが望ましいとの意見が述べられた。個人会員の次年度の会費納入依頼については、総務理事と事務局で検討するよう依頼がなされた。また、法人会員に対する案内文案を事前に理事に確認してもらうよう依頼がなされた。

4) 某書店からの会誌の代理購入の問合せに関する報告（本多理事）

- ・本多理事より、資料 78-22 に基づいて、会誌の代理購入に関する問合せについて、中国科学技術情報研究所に対する会誌の再販および頒布が目的であることが確認できたため、会誌の再販および頒布を認めていないことを通知した状況が説明された。
- ・山中会長より、今後、中国科学技術情報研究所からの入会申込があった場合に、その対応の統一的なルールを作ることは難しそうなので、個別に検討してはどうかとの意見が示された。また、他学会等で同様の情報があれば共有して欲しいとの依頼がなされた。

5) スペシャルアドバイザー（木全氏）の新規登録について（本多理事）

- ・本多理事より、資料 78-23 に基づいて、木全氏（元当会副会長）のスペシャルアドバイザーの申請について報告がなされ、新規登録について承認された。また、現任の4名の任期満了後の継続更新についても異議なく了解された。

上記の通り出席した令和7年度の業務執行理事より業務報告がなされた。

次回予定：（第79回理事会）：12月5日（月）15-18時

- （※）建築会館の会議室の予約ができなかったため、会場は三田 NN ホール&スペース、スペース B（会議室 ロ型レイアウト 20名）：<https://mita-nn-hall.com/guide> になりました。
- （※）開始時間が通常の理事会より 1時間早くなっておりますので、ご注意ください。
- （※）理事会後、懇親会を予定しています。

（正副会長会議 11月13日（木）16:00~19:00 *出席者：会長、副会長、総務、会計理事（オンライン会議））

（監事監査会 2026年4月8日（水）11:00~13:00 *出席者：監事、大堀副会長、会計理事、総務理事）

以上 この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議長 山中 浩明

監事 小檜山 雅之

監事 古屋 治